



一般社団法人名古屋工業会会誌

ごきそ

2020 3-4 月号

【交流コーナー】

『師を憶う』40年を経ての菱田研OB会

【OB・OGトップセミナー】

クルマづくりを通して社会に貢献する
“これまで”そして“これから”

【新聞記事コーナー】

中日新聞、中部経済新聞

【情報ネットワーク】

支部報告・会員ニュース

No.494

発行 一般社団法人名古屋工業会
(名古屋工業大学全学同窓会)

〒466-0061 名古屋市昭和区御器所町字木市29番
国立大学法人名古屋工業大学 校友会館内

TEL・052-731-0780

FAX・052-732-5298

E-MAIL・gokiso@lime.ocn.ne.jp

<http://www.nagoya-kogyokai.jp/>



一般社団法人 名古屋工業会

2020年度 定期総会及び会員総会のご案内

記

と き	2020年5月23日（土）
と ころ	名古屋工業大学内 〒466-8555 愛知県名古屋市昭和区御器所町 TEL 052(735)5000
定期総会	12:30～14:00 名古屋工業大学 23号館 (定期総会は代議員のみの総会です。)
会員総会	14:00～15:00 名古屋工業大学 23号館
特別講演	15:30～16:45 ” 23号館
懇親会	17:00～19:00 名古屋工業大学 大学会館1F <u>※懇親会費 5,000円（当日受付へお支払いください）</u>

〔定期総会〕

(決議事項)

- 第1号議案 2019年度事業報告及び収支決算報告
- 第2号議案 2020年度事業計画及び収支予算案
- 第3号議案 その他

〔会員総会〕

- (1) 定期総会（代議員のみの総会）での決議事項報告
- (2) 行事
 - イ. 叙位叙勲等表彰者に記念品贈呈（会員に限る）
 - ロ. 卒業満70年(S25年卒)、60年(S35年卒)、50年(S45年卒)、40年(S55年卒)の正会員への顕彰
 - ニ. 特別講演 講師：ダイハツ工業株式会社 アドバイザー（元 代表取締役会長）
伊奈 功一 氏（K46）
演題：「トヨタとダイハツで学んだこと」

お申し込み方法

メールまたは官製はがきにて、見出しに「2020年総会申込み」と明記し、

- ①お名前 ②ID番号 ③卒業学科と年度 ④ご住所 ⑤電話番号・FAX
をご記入の上、下記へお送りください。なお、4/17(金)必着にてお願いします。

メール：gokiso@lime.ocn.ne.jp

はがき宛先：〒466-0061 名古屋市昭和区御器所町字木市29番
国立大学法人名古屋工業大学 校友会館内
一般社団法人名古屋工業会 事務局

※新型コロナウイルスへの対応については、現時点では上記のとおり開催する方向で進めておりますが、今後については、名古屋工業会ホームページの「新着情報」に掲載しますのでご確認ください。

URL：<https://www.nagoya-kogyokai.jp/>

交流コーナー

『師を憶う』

～ 40年を経ての菱田研OB会～

久塚 清和 (M54)

「師」について

人は一生のあいだで、教え導いてくれる沢山の人の人に出会う。誰もが小学校、中学校、高校で幾人もの先生に愛情をもって教えられたことと思います。それに対し、大学、それも専門課程、研究室での教育は、それまでの教える側→教わる側という一方通行のかたちから、教える先生ご自身が研究されている中に学生が入り、取り組む姿勢や考え方をも含めて学ぶ、師弟の関係だと思います。私が「師」と仰ぐのは菱田幹雄教授であり、菱田先生のもとで研究されていた長野靖尚先生(当時:講師)、辻 俊博先生(当時:助手)です。(以下の写真は昭和53年当時。)



菱田幹雄先生



長野靖尚先生



辻 俊博先生

菱田研究室について

機械工学科・生産機械工学科において伝熱工学、「乱流伝熱」を研究。熱線プローブを用いて円管内乱流や垂直平板自然対流の速度と温度を

同時に測定して、層流域から乱流域の熱の輸送現象を解明することを目的とした研究です。昭和53年当時、菱田先生は55歳。実験重視で徹底的に事象を解明されていました。長野先生は35歳、辻先生は30歳。菱田先生のもとで実験をされながら、当時革新的な進化が始まったコンピュータを利用して数値解析シミュレーションにも取り組まれていました。

当時の日々

先生方は後に日本機械学会や日本伝熱学会など主要学会の学会賞を受賞され、国際的にも乱流、熱・物質輸送現象の研究の進展に大きな貢献をされますが、当時は実験装置や計測装置を自ら作り、実験し改良することを繰り返す毎日で私達学生も夜遅くまで働きました。

当時苦勞したのが熱線プローブの製作です。従来はI型と言われる直線的なものでしたが、V型プローブが研究室で考案され研究の進展に大きく寄与しました。このV型プローブは直径5 μm のタングステン線を実体顕微鏡で見ながらカッター刃で折り曲げて作るというもので、うまく作れず苦勞しました。また、デジタル技術が普及する前でしたので、自製のアナログ回路での演算結果をペンレコーダーや電磁オシロで記録。これらの連続波形を目で読んで離散化のうえ計算機で処理するという原始的な方法でした。また、数値解析チームは名古屋大学の電算機センターにデータを打ち込んだ大量のパンチカードを段ボール箱で持参、ラインプリンターからの出力結果を解析する毎日でした。研究室にあった計算機はHITAC10というミニコンで紙テープが記憶媒体でした。時々起きるテープ切れの時、テープにあいた孔を目で読んで修復するという先輩がおられ驚きました。

研究に対しては大変厳しい研究室でしたが、人間関係は大変良く、まとまっていました。その背景の一つは、菱田先生の学生に対する接し方にありました。眼光鋭く、いつも怒っている先生という印象を受けていたのですが、実はそうではないということが研究室に入ると皆すぐにわかりました。先生は学生のことをよく気にかけておられ、昼すぎのコーヒブレイクでの会話は研究以外のことも多く、フランクな場でした。毎春の菱田先生のご自宅での食事会も奥様の手料理をいただきながらの楽しい時間でした。

長野先生は実質的に研究を進めるリーダーで重圧の中、多忙を極めておられましたが、明るい前向きな性格で研究をグイグイ牽引しておられました。辻先生は私達と年齢がそう離れておらず兄貴分的な存在でした。バドミントンはじめスポーツ万能。眉目秀麗な先生でした。

毎年夏の研究室旅行は先生方もご一緒に、皆楽しみに参加して信州の山々などを巡りました。



研究室OB会開催の企画

卒業して40年。研究室OB会が開催できないかという声が上がリ、先生方の跡を継ぎ乱流伝熱の研究をしている田川正人教授(M56)を訪ねました。開催の賛同と協力の意向を得ただけでなく、当時の主要な実験装置が大切に保管され、保浦知也准教授(M7)、服部博文課長(M1)にも協力いただけるとのことで、これは有意義なOB会ができると確信。先輩の森本有紀さん(M52)、松井正樹さん(M53)に協力いただきながら準備を進めました。

OB会の開催

2019年11月16日(土)快晴の中、大学11号館にM51～M56の6学年の研究室OBが、北は北海道、南は九州、全国から計26名参集。会は2部構成で執り行ないました。

【第1部】15:00～16:40 OB会

はじめに、参加者の自己紹介。簡単にとお願いするも皆さん当時の思い出を語られ、タイムキーパーとして少し焦るも、当時の思い出に共通点が多いことがわかり、一気に和みました。

その後、現役の先生方から以下の説明。

- ・現在の大学及び学科の紹介(田川教授)
- ・研究紹介1：数値シミュレーション(服部課長)
- ・研究紹介2：風洞実験等(保浦准教授)

OBの多くは大学の現状や研究内容を知らなかったため、大変興味深く聴講しました。また、当時自分が携わった研究が継続し、時代のニーズに合わせ更に進展していることに皆さん喜び聞き入っていました。



その後、実験室に移動。菱田先生、長野先生、辻先生が心血を注いで考案・製作され、学生達も手伝った当時の実験装置が展示されており、皆、当時のことを思い出しながら感慨深く頷ながら見学しました。



十分な時間を確保しておいたつもりでしたが、時間があっという間に流れ、第1部は終了。実験室に後ろ髪を引かれながら記念撮影をして、第2部会場へ移動しました。



【第2部】 17:00 ～ 19:20 懇親会(浩養園)

懐かしい浩養園にて、玉田勝裕さん(M51)のご発声で開宴。美味しい生ビールを飲みながら歓談。皆さんから集めた当時の写真をスクリーンで見ながら会話は弾みました。先生方との思い出、V型プロープ製作の苦労話や寒い夜中の実験室での電卓たたきなど当時の思い出話に花が咲きました。また、フィリピンからの留学生だったモリソンさんから寄せられたメッセージが読み上げられ、更に盛り上がりました。宴たけなわの中、今後の継続を祈念しつつ散会となりました。



OB会を実施して

クラス会や同窓会は開催されますが、研究室のOB会は珍しいと思います。今回、盛況な会が催せたのは田川さん、保浦さん、服部さんのご協力によるものでした。この場を借りて改めて御礼申し上げます。有難うございました。

加えて、思い出の写真の数々を提供いただいた皆様、北海道から駆けつけてくれた北條康夫さん(M54)はじめ参加してくださった皆様、誠に有難うございました。

心残りというか悔いておりますのは、3人の先生方がご健在のときに開催しておれば、ということ です。

本稿をご高覧いただきました皆様、有難うございました。皆様、研究室のOB会を催されませんか。まずは集まれる人だけで集まる。できれば継続して輪を拓ける。きっと、心の底が暖かくなる楽しい時間が持てると思います。

OB・OGトップセミナー

(学生就職支援事業)

名古屋工業会は令和元年11月20日(水)、名古屋工業大学NITechホールにおいて、トヨタ自動車株式会社パワートレインカンパニー president 岸 宏尚 氏(M57)と中部電力株式会社執行役員 野田 英智 氏(D61)を講師に迎え、OB・OGトップセミナーを開催しました。名古屋工業会 森連携強化委員長(D52)の司会で、加川理事長(K49)、鵜飼裕之名古屋工業大学長(F52)の開会あいさつの後、岸氏に「クルマづくりを通して社会に貢献する」、野田氏に「“これまで”そして“これから”」と題してご講演いただきました。

講演終了後は場所を隣のロビーに移し、講師と学生との情報交換会を行い、立食をしながら和やかな雰囲気の中で、学生の質問に講師からご回答をいただきました。

ご講演前後の貴重なお時間を頂戴し、ご講演者の岸氏、野田氏へ名工大新聞部の学生が取材をさせていただき、講演内容についてとりまとめました。内容は次のとおりです。

岸 宏尚氏ご講演

クルマづくりを通して社会に貢献する

1984年名工大大学院機械工学専攻を修了後トヨタ自動車に入社、現在はトヨタ自動車株式会社パワートレインカンパニーのPresidentを務めています。

【学生時代と入社後の変化】

学生時代は将来のことを漠然と気にしつつも、趣味のオートバイや部活動の弓道など目の前の好きなことに打ち込む日々を送っていましたが、正直言って将来については漠然としか考えていませんでした。私は、大学院に進学したのちトヨタ自動車に入社しましたが、その知識



が会社で使えるのは、ほんの少しでほとんどのことを配属されたエンジンの部署で学びました。周りが優秀な人ばかりで苦しみことも多くありましたが、今振り返ってみると、周りの人や一緒に仕事をしている人たちに支えられて仕事しているわけで、そのような人たちに信頼してもらえることが大事。努力して悩んで苦しんだ場数が成長の糧となり、そんな中で人や仕事に巡り合うのだなとあらためて思います。トヨタ佐吉の生家には「百忍千鍛事全遂」と書かれた掛け軸があるのですがこの「千鍛える」というのはその場数のことだと思います。

【子育て】

会社員であると同時に3人の子どもの父親でもあり、夫婦共働きでしたので子どもたちを父母経営の学童保育所に預けていました。私自身も会長や副会長を務めたことがあり、週末は学童か仕事、というような生活を送っていました。それぞれの親御さんがみんな忙しい中、キャンプや運動会、餅つき等の行事など大変なんですけど、できることをやってお互いが助け合うことでみんなの絆が深まったように思います。当時、福祉関係の方から聞いた「共に生き、共に育つ」という言葉が身に染みて、今でも心に留めています。

【アメリカでの大規模リコール】

2009年リーマンショックによる不況のなか、アメリカで起きた交通事故をきっかけにトヨタ自動車は大規模なリコール問題を起こしてしまいました。さらにアメリカの放送局が、電子システムの安全性が不十分で、車が暴走することもあるといったニュースを流したため、当時、電子制御も担当していた私はアメリカに何度も出張して事態の収束に努めました。解決にはトヨタとトヨタのエンジニアを信頼してもらうしか方法はないと考え、対応していたチームみんなが誠心誠意尽くしました。その努力が実り、翌年の2月にトヨタの電子制御に問題はないと米運輸省道路交通安全局(NHTSA)が発表してくれました。大規模リコールの問題はトヨタの仕事ぶりを問われた事件であり、アメリカでの成功がいつのまにか驕りとなり、まさに「クルマづくりを通して社会に貢献する」謙虚さを失っていたんだと思いました。この事件でこの言葉の本当の意味を思い知った気がします。

【100年に一度の大変革時代】

CASE「Connected（コネクテッド）、Autonomous（自動運転）、Shared & Services（カーシェアリングとサービス）、Electric（電気自動車）」の4つが同時並行で起こり、自動車業界は大きく変わってきています。トヨタだけではこの大変革期を乗り切れませんので、いろいろな会社や産業の方々との仲間づくりをすることで一緒になって頑張ろうとしています。また、トヨタは人々が安全、健康で豊かな生活ができるよう、トヨタチャレンジ2050として、新車CO₂ゼロチャレンジ、ライフサイクルCO₂ゼロチャレンジ、工場CO₂ゼロチャレンジ、水環境インパクト最小化チャレンジ、循環型社会・システム構築チャレンジ、人と自然が共生する未来づくりへのチャレンジという6つのチャレンジに取り組みつつ、社会のいろいろな課題に対応できるように、カーシェアリングや災害時の給電活動なども自治体や関係会社と協力して検討しています。このような仲間づく

りや社会との協力も「共に生き共に育つ」心に根ざしているのだと思います。

【この時代を生き抜くためには】

30数年の会社生活を振り返ってみて、歴史から学ぶべきことは沢山あるのですが、取り巻く環境や世の中がどうなるのかを誰も言い当てることはできません。ただ、それぞれの人が歩んだ歴史が人格を形成していくと思え、それ故にがむしゃらに自分の頭で考えて今を生き抜いて欲しいと思います。そして誰かに助けられた誰かを助ける、その中で感謝の意味を知りたいと思います。「共に生き、共に育つ」、仲間を大切にできればどんな仕事についても大丈夫と岸さんは語ってくれました。

野田英智氏ご講演

“これまで”そして“これから”

1991年に名工大博士後期課程物質工学専攻を修了し、現在は中部電力の執行役員を務めています。就職先である中部電力で研究職、経営計画を経て2019年度から新規事業に携わっています。

中部電力は2019年10月にe-Mobility Powerという8年間限定の会社を東京電力と合同で設立しました。私はこの会社の取締役役に就任し、事業としては主に充電サービスを行っており、CO₂排出量の削減、再エネの安定利用、災害に強いまちづくりを掲げています。

【研究職】

中部電力では化学系の人間は珍しく1%いるかないかくらいの割合です。私は化学系の学部出身ですが、研究室の専攻が電気化学だったため比較的馴染みやすく感じました。入社後、研究職に配属されましたが、これは大変珍しいことでした。というのも研究職は全国で年に1人配属があるかどうかくらいの割合だからです。具体的な仕事としては石炭火力発電所を新たに作って運転を始める計画を立てました。2020年4月に運転開始予定の四日市では過去の四日市

ぜんそくの経験から他の地域よりも公害規定が厳しく、そこでいかに排出ガスをきれいにするか、水の処理はどうするのか等を現場に出向き試行錯誤しました。

【中部電力の変化】

従来の中部電力のイメージは真面目、地味、地元のような保守的なものが多く、実際の事業モデルも「垂直統合型」、つまり発電から販売までの一貫体制をとっていました。しかし今後の中電は事業を分割していく「持株会社」に変化させていく予定です。実際の取り組みはもう始まっていて、火力発電はJERA、送配電事業は中部電力パワーグリッド、電気販売事業は中部電力ミライズに分割しています。今後の中電のポリシーは「変わらぬ使命の完遂」、「新たな価値の提供」です。

【新しいビジネス体系】

今ビジネス業界において大きな変化といえばIT化が進んでいることです。現在中部電力が行っているIoTサービスとして居住環境を調べたうえで、より住民に有益な情報を伝える仕組み。また子供見守りサービス「どこにゃん」がひったくりの犯人逮捕に貢献した事例もあります。働き方も柔軟になり、フレックスタイム制、テレワークのように会社に拘束されない働き方もできる環境になってきています。

ここからは野田様に直接インタビューした内容です。

博士に進学した理由

最初は修士で卒業して就職しようと思っていましたが、担当していただいていた教授の勧めもあり、進学を決めました。当時博士課程ができたばかりで、進学するならば僕が博士第一期生の年でした。専攻は、電気化学です。物質工学や材料工学を専攻していました。



大学の研究で仕事に役立ったこと

論理的思考です。会社入ったら論理的思考が一番役に立ちました。僕みたいに化学の人間が電気会社に入っても理屈で考える癖がついていたため理解することができました。

修士も博士も研究を進めることは基本的に同じですが、違いがあるとすれば、博士は修士や学部生の人たちの先輩として面倒を見なくてはいけないところです。

講演でも触れましたが、現在は、新規事業の開発や事業化したものの開発などをやっています。

学生生活

学部時代は、アルバイトにバトミントン部、学校生活など両立した学生生活を送っていました。大学院では、主に研究を行っていて、たまにもともと務めていたアルバイトのヘルプなどをしていました。

今の大学生に向けてひとこと

一番大事なのは挑戦する精神だと思うので、チャレンジしてほしいです。必ず世の中は変わっていくので新しいものに挑戦する必要があります。皆さんには積極的にチャレンジしてほしいです。

新聞記事コーナー

中日新聞

掲載日	刊	面	氏 名	所属学科等	記事タイトル(内容)
2019/12/15	朝	10	ソーラーカー	—	名工大ソーラーカー 世界8位 豪州縦断レース、過去最高位
2019/12/15	朝	8	名古屋工業大学	—	栄を面白く! 知恵集め 松坂屋発案でミーティング
2019/12/18	朝	26	名古屋工業大学	—	「元々無理」「遅すぎる」記述式見送り 高校生ら批判続々
2019/12/18	東三河版朝	14	三友隆司	卒業生(D49)	奥三河の文芸 ともし続け 同人誌「こたつばなし」休刊へ 三友さん1人で編集一発送
2019/12/19	津版朝	16	杵川日向雅	在学学生 (生命・応用化学科2年)	2019年全国そろばんコンクール津地区大会上位入賞者
2019/12/20	朝	11	名古屋工業大学	—	名古屋・昭和区5位 長久手市7位 住み心地 全国区 大東建託調査
2019/12/22	朝	13	名古屋工業大学	—	働きやすい学校づくり討論 名古屋に各地から関係者
2019/12/22	朝	16	名古屋工業大学	—	マナビバ 膨らむ国への不信感 今年の高校教育 話題を振り返る 英語民間試験導入延期 共通テスト目的見えず
2019/12/24	朝	12	常広譲	名誉教授(E)	叙位叙勲 正四位 名古屋工業大学名誉教授 常広譲氏
2020/1/11	朝	17	管弦楽団	—	アラカルト 名古屋工業大管弦楽団定期演奏会
2020/1/21	朝	21	早川眞奈	在学学生 (創造工学教育課程2年)	「韓国訪問写真」大賞に早川さん 総領事館で授賞式
2020/1/21	福井版朝	19	東野晃典	卒業生(ZW⑫)	相伝「新しい時代へ」東野東吉織物 東野薫さん・晃典さん 伝統的羽二重 大事に
2020/1/23	朝	27	名古屋工業大学	—	センター試験・主要大学ボーダーライン 国立大学中部地区 河合塾予想
2020/1/24	朝	7	名古屋工業大学	—	日本の仕事知って留学生向け交流会 名大で中部経済同友会
2020/1/26	朝	14	タギーアルディーン	在学学生 (情報工学専攻2年)	グローバル愛s 東京五輪編 (5) イスマイル選手が英雄 スーダン出身 名古屋工業大大学院生 タギー・アルディーンさん(25)
2020/2/1	朝	25	名古屋工業大学	—	【広告】女性が拓く工学の未来
2020/2/6	朝	18	名古屋工業大学	—	<2020年度国公立大学入試2次試験志願状況>最終集計 / 2月5日午後3時現在 / 国立
2020/2/7	朝	27	神取秀樹	生命・物質工学科	名工大・神取教授 光遺伝学で内藤賞
2020/2/14	東濃版朝	15	先進セラミックス研究センター	—	多治見 名工大先進セラ研に「地域連携室」開設 新製品のニーズつかむ

中部経済新聞

掲載日	刊	面	氏 名	所属学科等	記事タイトル(内容)
2019/12/17	朝	3	山村初雄	生命・応用化学専攻	【研究現場発】天然ペプチドに学んだ創薬シーズの研究
2020/1/21	朝	3	齋木悠	電気・機械工学専攻	【研究現場発】小型で環境に優しい燃焼器 燃焼場におけるラジカル表面反応の解明

NITech AI 研究センター

人工知能技術戦略 コンソーシアム

2020 年 5 月開始

場所 名古屋工業大学内

人工知能と IoT 技術に関するコア技術の深い理解を得るとともに、次世代の社会システムの仕組みを共創することを目的に、NITech AI 研究センター主催の人工知能技術戦略コンソーシアムを開設いたします。企業・大学・研究機関の組織横断的な交流の場の提供し、人工知能と IoT 技術の共通認識を構築します。人工知能技術を経営戦略に取り組みむことをご検討されている法人様のご入会をお待ちしております。

対象者

- AI/IoT 技術を習得したい若手技術者
- AI/IoT 技術を活かしたい経営者

内容

下記の 2 つのフェーズにより、AI 技術の習得し、AI 技術戦略を共創をします。
会員種別によりご参加頂けるセッションが異なります。詳細は裏面をご覧ください。

【第 1 フェーズ】 AI 技術習得セッション

全 12 回

- ・ プログラミング基礎習得 (Python 基礎)
- ・ AI 基礎技術習得 (深層学習を使った人工知能プログラム構築)
- ・ IoT 基礎技術習得 (センサネットワーク構築)

【第 2 フェーズ】 AI 技術戦略共創セッション

全 11 回

- ・ 実践課題・AI/IoT 技術共有
- ・ AI/IoT プロジェクト企画の対話共創
- ・ AI/IoT 技術による実践プロトタイプ実装

フェーズ 1 を対象とする参加者

■ プログラミングの基本構文 (変数、if、for など) をある程度理解していることが望ましい。
例えば、VB、Python、Ruby、Java、または C の入門編を完全に理解できなくても学習したことはある方
■ 参加にあたっては、例えば下記参考図書の内容を理解していることが望ましい。
『いちばんやさしい Python 入門教室 単行本 - 2017/4/8 大澤 文孝 (著)』
『いちばんやさしいディープラーニング入門教室 単行本 - 2018/2/22 谷岡 広樹 (著)、康 鑫 (著)』

30 社限定
法人会員
募集中

■ お問い合わせ ■

国立大学法人 名古屋工業大学
産学官金連携機構 (担当: 藤岡)

住所 | 〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町
電話 | 052-735-7584 FAX | 052-735-5542
E-MAIL | ai-conso@adm.nitech.ac.jp

■ 運営 ■

NITech AI 研究センター



セッションスケジュール

【第1フェーズ】AI技術習得セッション (全12回) 13:00-17:00

第1回	5/19 (火)	コンソーシアム概要、Python 基礎 ・コンソーシアム概要案内 ・Python 基礎	第5回	6/30 (火)	IoT 演習 2 ・イメージセンサと処理手法	第9回	9/1 (火)	AI/IoT 統合演習 1 ・IoT アーキテクト論 ・ペーパープロトタイピング
第2回	5/26 (火)	Python 基礎 ・Python データ処理	第6回	7/21 (火)	AI 基礎技術概論 ・先端 AI/IoT 講師 1 ・プロトタイピング手法	第10回	9/8 (火)	AI/IoT 統合演習 2 ・実装とフィードバック
第3回	6/2 (火)	IoT 基礎演習 ・Arduino とセンサ接続 ・WiFi を用いたデータ取得	第7回	8/4 (火)	AI 基礎技術演習 ・Python による深層学習基礎	第11回	9/15 (火)	AI/IoT 統合演習 2 ・実装とフィードバック
第4回	6/16 (火)	IoT 演習 ・センサデータの保存と取扱 ・データ可視化の方法	第8回	8/18 (火)	AI 技術演習 ・深層学習技術 CNN, RNN, GAN ・最新ツールの使い方	第12回	9/29 (火)	前期成果発表会 ・成果発表

【第2フェーズ】AI技術戦略共創セッション (全11回) 13:00-17:00

第1回	10/6 (火)	第2フェーズ概要 ① 「AI 技術戦略共創に向けて」 先端 AI/IoT 講師 2	第5回	11/10 (火)	① 先端 AI/IoT 講師 3 ② GW プロトタイピング 2	第9回	12/8 (火)	① 先端 AI/IoT 講師 4 ② GW プロトタイピング 5
第2回	10/13 (火)	① AI 概論、課題・技術共有 ② GW	第6回	11/17 (火)	① GW プロトタイピング振り返り フィードバック	第10回	12/15 (火)	最終評価会
第3回	10/20 (火)	① GW ペーパープロトタイピング	第7回	11/24 (火)	① GW プロトタイピング 3	第11回	1/19 (火)	合同最終発表会
第4回	10/27 (火)	① GW プロトタイピング 1	第8回	12/1 (火)	① GW プロトタイピング 4			

※第2フェーズは、講義とグループワークにより構成

①：講義 (2 時間) ② GW：グループワーク

講師紹介



伊藤 孝行 (イトウ タカユキ)

名古屋工業大学大学院 教授
NITech AI 研究センターセンター長
コレクティブインテリジェンス
マルチエージェントシステムが専門。



大塚 孝信 (オオツカ タカノブ)

名古屋工業大学大学院 准教授
NITech AI 研究センター構成員
WSN、IoT、異常検知アルゴリズムが専門
IoT のデバイス開発から予測まで一貫
した研究を行う

第2フェーズでは、
AI/IoT 研究の第一人者をも
特別講師としてお迎えします。

AI 技術戦略応用セッション

【プラチナ会員】

第1+第2フェーズ修了者対象

- 修了者対象のアドバンスド講座
- 製品化・サービス化に向けた技術開発支援

2020 年より開始 !!

- 最新研究動向共有
- 試作設計・実証
- 実運用プロトタイプ



- プログラミング基礎習得 (Python)
- AI 技術習得 (深層学習プログラム構築)
- IoT 技術習得 (センサネットワーク構築)

AI 技術習得セッション 【第1フェーズ】

ゴールド会員
(第1+第2フェーズ)



- 実践課題・AI/IoT 技術共有
- AI/IoT プロジェクト企画の対話共創
- AI 技術講師による講演

AI 技術戦略共創セッション 【第2フェーズ】

ブロンズ会員
(第2フェーズのみ)



- 新規事業
- 高度事業効率化
- 共同研究/国家プロジェクト

会員種別と会費について

1. 法人会員 (ゴールド) の一会計年度の会費は、一口100万円 (消費税を含む) とする。
2. 法人会員 (ブロンズ) の一会計年度の会費は、一口70万円 (消費税を含む) とする。

【交通アクセス】

- JR 東海 中央本線 鶴舞駅下車
(名大病院口から東へ約400m)
- 地下鉄 鶴舞線 鶴舞駅下車
(4番出口から東へ約500m)
- 桜通線 吹上駅下車 (5番出口から西へ約900m)
- 市バス 栄18名大病院下車 (東へ約200m)
- 昭和巡回 名大病院下車 (東へ約200m)

※「栄18」「昭和巡回」は市バスの系統名です



■ 本案内上の記載内容は変更となる場合がございます。詳細につきまして担当者へご確認の上、ご入会頂きますようお願い申し上げます。

情報 ネットワーク

東京支部「第64回 東京ごきそサロン」報告

第64回東京ごきそサロンが、2019年12月4日(水)18時から八重洲倶楽部で『万事塞翁が馬、レジリエントな生き方』をテーマに開かれ、出席者は27名でした。講師は、千葉工業大学教授久保裕史氏(E52卒)でした。久保講師は、名工大修士課程を経て、富士写真フイルム(株)(現、富士フイルム(株))に入社。25年間磁気及び光記録媒体の研究開発、その後6年間新規事業開発に従事。名工大大学院都市循環システム工学専攻で博士(工学)を取得1年後、55才で定年扱い退職し現在に至る。今回の講演では、久保講師の産業界と学界におけるこれまでの数々の意思決定と、その後の変遷を中心に紹介していただきました。

【講義内容】

現在、富士フイルム研究所近くの自宅(神奈川県南足柄市)から千葉工業大学(千葉県津田沼駅前)まで1時間45分かけて新幹線通勤の身。産業界から学界への熟年(55才)転職した講師の、経験に基づく所感をお話したい。

A. 企業編

①研究開発の苦しみと喜び:入社後10年間磁気記録メディアの開発、その後15年間光ディスクの研究開発を担当した。特に光ディスクについては、a)電子移動型褪色防止技術、b)DVD-R1~16x高速記録技術、c)レーベル面レーザ描画技術等、6つの世界初の技術を確立できた。この間、1)研究開発を一旦中断すると挽回は極めて困難、2)特許だけでは参入障壁を築けず、3)新興国の「規模の経済」・意思決定速度・低賃金等の優位性を痛感し、研究開発の苦しみを甘受。その一方で喜びも感取した。21世紀に入り、デジカメ急増、フイルム消滅で、新規事業の創出が喫緊の課題となった。

②事業化の難しさ:富士フイルムと倒産したコダックの違いは、多角化戦略の成否にある。それまでの閉鎖的企業風土から脱却し、社外と共同で「融知・創新」、「新たな価値の創生」(新規事業化)に、全社一丸で取り組んだ。講師も、研究開発から新規事業開発に仕事が変わり、ホログラムメモリやナノインプリントなど、社外と協業しつつ新規事業創出を模索したが、50才過ぎの残りの企業人生を賭けるのに値するものは、容易には見いだせず。ようやく社内コア技術を応

用する「ロールツーロール型の高変換効率型太陽電池」の提案が通り、40余名の研究開発プロジェクトを立ち上げた。しかし、a)技術的高難度に加え、b)導入直後のステージゲート制に翻弄され(急に目標・納期変更され)、c)リーマンショックの洗礼も受け(2008年)、d)パトロン役員退任と官僚的役員の着任も重なり、2009年、自ら潮時を悟って、転職の道を模索し始めた。

③転職:「転職」本と「大学教授になる方法」の本 各5冊から、「次を決めてから辞めろ」、「応募しないと始まらない」を学び、応募を開始。有意な資格は、名工大で取得直後の論文博士のみ。計画外の路線変更で研究業績が不足し苦戦したが、秋に一次審査合格、年末に面接、年明け合格で、定年扱い退職に間に合う。2010年4月、千葉工大教授として着任。レクサス1台分の年収減が痛かったが、生涯賃金ではお釣りがあった。企業活動で、a)プロジェクトリーダーとしての研究開発マネジメント、b)新興国との共存ビジネスモデル、c)国際標準規格化戦略等々、多くのことを学ばせて頂いたというのが実感。

B. 大学編

学部のプロジェクトマネジメント(PM)学科と大学院のマネジメント工学専攻を兼任。教わったことがないことを、分かり易く教えるのは大変だが、新鮮で、やり甲斐もあり、自己の成長に繋がることを実感できた。

①教育:ビジネス創成PBL(Project Based Learning)や6科目の講義、ゼミ等を担当。学部生100名、博士8名を輩出。

②研究:研究領域は主に、a)R&Dプロジェクトマネジメント、b)経営戦略とイノベーションマネジメント、c)環境・エネルギー。論文数、約100件。最近の主な研究成果は、P2M理論に基づくビジネスエコシステム戦略構築法や、太陽光発電・水耕栽培・魚養殖を組み合わせたトリプルシステムの開発など。

C. まとめ「万事塞翁が馬、レジリエントな生き方」:人生の岐路で下した決断は、正しいと信じて前に進むことが大切。

講義終了後、「研究費調達と企業からの受託研究は?」、「ソーラーパネルと地方創生は?」、「モノづくり産業の衰退と復活の展望は?」等、多岐にわたる質疑応答があり、懇親を深めて盛況に終わることができました。

記:福間 洋二(M49)



講師 久保裕史(E52卒)



講義中



質疑応答(食事中)

第27回ごきそ会展(名古屋工業大学OB美術展)2019開催

令和元年の秋を迎え、例年通り「ごきそ会展」を名古屋市の地下鉄伏見駅近くの電気文化会館5階ギャラリーで10月22日～27日にわたり開催いたしました。美術を愛好する卒業生19名が71点の作品を展示し、多数の方に鑑賞いただき無事に終了することが出来ました。ご来場いただきました皆様に心から御礼申し上げます。

さて、2019年は国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」が名古屋市を中心に開催され「芸術の自由」について激しい論争が起こり芸術に関する関心が非常に高まった年でした。

「芸術の自由」の議論が沸騰する雰囲気の中で開催した「ごきそ会展」は鑑賞者から各人の作品に個性がありバラエティーに富んでいて非常に質が高いという評価を受けました。その中でも富田憲次郎氏(A29)の二人の息子さんを描いた人物画、脇田芳明氏(A35)の吉田兼好著の「つれづれ草」に記載されている建物やその景色を描いたスケッチ画、そして吉田昭博氏(M41)の奈良公園で遊ぶ女性を「切り絵」のように描いた油彩画など鑑賞者の注目を集めていました。

2020年も同じ場所で同じ時期に開催予定ですので是非ともお越しください。会員の高齢化が進み会員数が減少しています。絵を描いている方の情報がありましたら「ごきそ会展」事務局までご連絡ください。

記：平川 史朗(A38)

今回の出展者名

清水 昭夫(A26)	富田憲次郎(A29)
栢本 良三(A31)	森 鉦一(A31)
早川 茂次(A33)	清水 昭(A34)
山田 銑一(K34)	伊藤 禎治(A35)
栃尾 宗昭(A35)	脇田 芳明(A35)
福田 一豊(A36)	藤野 康彦(A36)
平川 史朗(A38)	高橋 秀郎(M41)
村上 健一(M41)	吉田 昭博(M41)
小田 義彦(A50)	野田 敏生(M⑨)
高山 晃直(M⑩)	

○は平成

事務局 平川 史朗

〒454-0971

名古屋市中川区富田町千音寺土坪3755

TEL / FAX 052-432-3975

E:mail hirakawa46@cap.ocn.ne.jp

顧問 福田 一豊

TEL 052-702-1504



会場入り口



集合写真

R2年春季歴史探訪会 大津/石山寺・西教寺巡りのご案内

名古屋工業大学大阪支部 集いの会・滋賀部会共催
横山 誠(K47)、神戸 孝(K50院)、福永忠昭(A46)

会員の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、今春の歴史探訪会は大津の石山寺、西教寺、日吉大社を巡るツアーを予定致します。大津には大河ドラマ「麒麟がくる」の主人公・明智光秀が治めた坂本に西教寺があり、ここは光秀一族の菩提寺です。西教寺には光秀の墓のみならず、ゆかりの資料が展示されて光秀の人となりや時代背景がよく理解でき、これらを見れば、大河ドラマがより面白くなること必定です。

桜は散る季節ですが、石山寺、日吉大社などでは青葉若葉や、つつじ、牡丹、シャクナゲなどの花が咲き、春を満喫出来ます。

奥様、ご家族、友人、知人と一緒にご参加いただいても気軽に楽しめる内容となっております。他支部の方も大歓迎です。ぜひともお誘いあわせの上、奮ってご参加ください。

記

1. 日 時：2020年4月25日（土） 10：00～16：30

17：00～懇親会・滋賀部会

2. 集合場所：J R石山駅AM10：00

3. 見学行程：総徒歩距離は約5km

10：00 J R石山駅改札出口に集合 JR石山駅南口からタクシー相乗りで石山寺へ

10：30 石山寺見学（岡崎支部長による説明）

11：30 石山寺「洗心寮」で昼食（名物しじみメシ）

12：30 京阪石山寺駅へ徒歩移動（約900m）、京阪電車で京阪坂本比叡山口駅へ
（12：49～13：22）、京阪坂本比叡山口駅からタクシー相乗りで西教寺へ

13：30 西教寺見学（岡崎支部長による説明）、見学後徒歩で日吉大社へ移動

15：30 日吉大社見学

16：30 京阪坂本比叡山口駅で解散。帰路は、京阪電車またはJR（叡山阪本駅）で

17：00 阪浜大津駅前あたりで懇親会・滋賀部会開催（誰でも参加可）

懇親会の場所・費用等後刻連絡致します。

4. 参加費用：

資料代：会員・会員の家族：500円、非会員・友人・知人、その家族：1,000円

昼食代（1,500円）電車賃タクシー代（約1,000円）拝観料（1,900円）は各自負担

5. 申し込み締め切り：3月20日（金）

6. 申込み先：神戸孝（K50院） Kobet9@yahoo.co.jp TEL:090-9877-2253 ないしは

横山誠（K47） Macyokoyama@hotmail.co.jp TEL:090-4164-3007

なお申込みに際しては*①氏名、②学科、③卒業年次、④緊急連絡用携帯番号、⑤E-mail、及び⑥名工会の会員・非会員か のご連絡をお願いいたします。

大阪支部・名窯会大阪支部共催

「尼崎 寺町」と「尼崎城」見学会のご案内

名古屋工業会大阪支部支部長 岡崎 格郎 (A46)
名窯会大阪支部支部長 川島 謙 (Y44)

名古屋工業会大阪支部、および名窯会大阪支部共催の春季見学会を、下記の要領で開催します。

阪神・淡路百名所の1つに指定された尼崎の寺町は、元和三年（1617年）に尼崎城が築かれて以降、11の寺が軒を連ね現在まで当時の面影を伝えています。市街地にありながら、現在まで残っている極めて貴重な存在です。今回は、ボランティアガイドの案内で寺町の見学と、2019年に建築された尼崎城の見学をします。

記

1. 日 時：令和2年5月30日(土) 13:30～16:30
2. 見学場所：①寺町11か寺（尼崎市寺町1～10、開明町）
②尼崎城（尼崎市北城内27 TEL 06-6480-5646）
3. 集合場所：阪神尼崎西改札出口
4. 集合時間：13:30
5. 見学行程：駅から徒歩10分で寺町の常楽寺、善通寺、専念寺、如来院、長遠寺、大覚寺、法園寺、甘露寺、廣徳寺、全昌寺、本興寺（順不同）順次見学。
15時頃、休憩を兼ね尼信貯金箱博物館（尼崎城主桜井松平家ゆかりの重要文化財等展示あり）その後、尼崎城見学し尼崎駅で解散。
*解散後、尼崎市内「すし半」で懇親会
6. 募集人員：20名
7. 会 費：尼崎城入城料 500円（生徒、児童 250円）
8. 懇親会場：すし半本店（阪神尼崎駅西口徒歩5分 TEL 050-3463-9900）会費5,000円
9. 申し込み先：名窯会大阪支部 川島 謙
E-mail ken-kawashima@sound.ocn.ne.jp TEL 090-5123-5170
名古屋工業会大阪支部 西川 嘉一
E-mail fwpg0181@mb.infoweb.ne.jp TEL 090-9256-0308
会員並びにご家族、友人、知人等、多数の参加、歓迎致します。
*氏名、学科・卒業年次、緊急連絡用携帯番号、E-mail、懇親会参加の有無、
を記入の上お申込み下さい。
10. 申し込み締切日：令和2年5月15日（金）



2020年度 東京支部エクスカーショング案内

今年は、静岡県 三島方面の日帰りバス旅行を計画しました。ご家族を含め奮ってご参加ください。

【ご旅行日程】 2020年 5月 23日 (土)

スケジュール			
08：30頃	11：00～12：00		
東京駅出発 == 〈高速道路・途中休憩〉 == “三島スカイウォーク”（※雨天の場合は“わさびミュージアム”）			
12：30～13：30	14：00～15：00	18：00頃	
== ●昼食“割烹 御殿川” == “韮山反射炉・江川邸” == 〈高速道路・途中休憩〉 == 東京駅着、解散			

ご旅行条件	
【日程】 2020年 5月 23日 (土) 《日帰り》	
【食事】 昼食1回	【募集人数】 先着40名程度
【添乗員】 なし	【バスガイド】 あり
【会費】 会員 8,000円	会員の同伴者 7,000円
非会員 9,000円	非会員の同伴者 8,000円

三島スカイウォーク

全長400m、日本一長い歩行者専用吊橋。橋の上から一望できる絶景をお楽しみください。

雨天時は、わさびミュージアムとなります




お食事 (割烹 御殿川)

古来より「うなぎの町」として知られる三島にあり、3代続いている由緒ある名店で鰻の老舗です。




三島反射炉・江川邸

▶ 三島反射炉：幕末期の代官江川英龍が手がけ、後を継いだその子英敏が完成させた反射炉で、国内で実際に稼働したとして唯一現存するものです。



大和国から移住して以来850年の長きにわたり三島の地にて歴史を刻む江川邸



受付担当：A59 鹿島 孝

申込方法：4月21日(火)までに、メール又は電話でお申し込みください。

メール：kashima.kou@takenaka.co.jp 電話：090-6136-6937

お名前、卒業年次、会員／非会員、メールアドレス、電話番号、同伴者のある方は同伴者のお名前、をお知らせください。

※集合場所の詳細は、お申し込み後、お知らせします。

※写真はイメージです。上記スケジュール・内容は現地事情、交通状況により予告なく変更となる可能性があります。予めご了承ください。

名古屋支部 2020年春の懇親会のご案内

名古屋工業会名古屋支部の行事として、鶴舞公園の桜を楽しめる時期に名古屋工業会会員同士の歓談の場を新たにご用意いたしました。同日、名古屋工業会NITechホールにて開催されます「第5回名工大音楽プロジェクトコンサート」の出演者の方（一部）も交えての楽しい一時をお過ごしください。お茶とちょっとした軽食を立食形式にてご用意しております。これまで名古屋工業会行事に参加されたことのない皆さまもお気軽にご参加ください。

日 時：2020年3月28日（土）15時30分～16時30分

場 所：カフェサラ NITechホール南側 校友会館1階

対象者：名古屋工業会会員

参加費：無料（軽食等の準備は50名程度です。ご了承ください。）

名古屋工業会本部を大学内に 移転しました。

令和元年11月1日付で、工業会本部を名古屋工業大学御器所キャンパス内の校友会館に移転しました。

工業会は、昭和51年に大学内から大学に隣接する名古屋工業会館に移転しましたが、44年ぶりに戻ってきました。



表紙写真説明

「名古屋工業会本部を大学内に移転しました」

撮影者 工業会事務局

格調高き昭和歌謡

第五回名工大音楽プロジェクトコンサート

ピアノ
音楽監督 甚目裕夫



ピアニストとして、またオペラなどコンサートのプロデューサーとして活躍。東京メトロポリタンオペラ財団参与。早稲田大学国際教養学部非常勤講師。名古屋工業大学実務型教員。

作詞家 荒木とよひさ



『四季の歌』の作詞・作曲でデビュー。テレサ・テン、堀内孝雄など数多くの歌謡曲の作詞を手掛ける。坂本九最後の曲となった『心の瞳』は合唱曲として知名度が高い。紫綬褒章受章（2005年）日本作詞家協会副会長（2010～2012年）。

名工大音楽プロジェクト第5回コンサートは、日本のことばに焦点を当てます。

『四季の歌』の作詞・作曲でデビューし、その後、テレサ・テンの名曲をはじめ演歌から童謡まで、

数多くの昭和を代表する歌謡曲を作詞なさった荒木とよひささんをお迎えして、

音楽にことばをのせること、ことばの音楽についてお話を伺います。



ナビゲーター
重盛 啓之

CBCテレビ編成局アナウンス部副理事、テレビバラエティ、ラジオ番組の司会やレポーター、またニュース・報道アナウンサーとしても活躍。ユニットグループmelodyとしてCDも制作。



管弦楽演奏
花田公園前弦楽団+α

名古屋工業大学管弦楽団有志によるアンサンブル。通常の課外活動のほか、地元の病院等を訪れ、ボランティア演奏活動を行っている。

入場 無料



ヴォーカル
蛭牟田 実里

岐阜県加納高校音楽科声楽コース卒業。昭和音楽大学ではミュージカルを専攻し、特待生で卒業し、数々のミュージカルに出演。類の無い声でミュージカルの枠を越えボーダーレスな演奏を行う。

2020
3/28 (sat) 開演 13:00
終演 15:00
名古屋工業大学NITechホール

お申込み・お問い合わせ

名古屋工業大学工学
教育総合センター教授

松浦千佳子

matsuura.chikako@nitech.ac.jp



令和2年度 尾張支部総会のご案内

名古屋工業会尾張支部

支部長 音無 通男 (W41)

拝啓 梅花の候 ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は支部活動には格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記の件、『ごきそ』2020 3・4月号や名工会HPでもお知らせしますが、下記要領にて支部総会を開催いたします。好評をいただいている楽しい支部総会です。初めてのお方も気軽にご参加下さい。名工会理事長・加川純一様にご出席していただく予定です。

なお、この案内は、名誉会員、終身会員、正会員の皆様に送付します。お知り合いの会員および非会員の方々をお誘いいただければ幸甚です。また、ご家族のご参加も大歓迎します。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

記

1. 日 時：2020（令和2年）年4月11日（土）13時30分～18時30分

2. 場 所：名古屋文理大学文化フォーラム（稲沢市民会館）小ホール
（稲沢市正明寺3-114 電話0587-24-5111）

3. スケジュール

第1部 支部総会 13:30～14:30

第2部 特別講演 14:40～15:40

①『脳とAI-AIの基礎知識と活用事例』

名古屋工業大学名誉教授 株式会社エンセファロン代表取締役

東海情報通信懇談会会長 岩田彰先生

【注】プロフィール及び講演内容は同封のチラシ参照。

第3部 ミニコンサート 15:50～16:50

歌手：ソプラノ：西畑佳澄さん、ソプラノ：鈴木里奈さん、

バリトン：野々山敬之さん、ピアノ：久野絵美さん

【注】プロフィールは同封のチラシ参照。

第4部 記念撮影 16:55～17:00

第5部 懇親会 17:10～18:30

特別講演講師、コンサート出演者にも参加していただき歓談。自己PRの時間もあります。

4. 参加費：正会員3,000円 非会員(会費未納者)4,000円 ※初参加会員 無料
家族（懇親会参加）2,000円

ただし、特別講演およびミニコンサートのみご参加の場合は無料です。

5. 申込方法：同封の葉書にて3月25日までにお申し込み下さい。会員や家族の同伴者がある場合は連絡事項の欄にご記入下さい。名鉄「国府宮駅」、JR「稲沢駅」からの送迎を予定しています。送迎についてもお知らせ下さい。集合時間は後日連絡します。

葉書はご出席、今後案内不要、連絡事項のある場合のみ「切手」を貼ってご投函下さい。

6. 問合せ先：本件についてのお問合せは次の所へお願いします。

〒492-8212 稲沢市小沢3-13-6 名古屋工業会尾張支部 音無通男

電話/ファックス：0587-21-5435, 携帯電話080-8255-5804

メール：tecoolclub@gmail.com

60名のデンソー等企業出身者が御社の課題を解決します！

技術支援

メカから電気・電子、半導体まで
開発設計、品質、生産技術、生産まで

研修・講演

技術系全25講座—材料、加工、設計、電気・電子、
組込コンピュータ各種要素技術…
品質系全30講座—DRBFM、なぜなぜ分析など
各種未然防止手法
マネジメント系全10講座—経営品質、もしどらリ・ダンプ、
プロジェクト管理…

『開発設計の教科書』（日経BP 2019出版）

WORLDTECH 株式会社 **ワールドテック**

代表取締役 寺倉修 (F50)

〒460-0008 名古屋市中区栄5丁目28番12号 名古屋若宮ビル6階
TEL: 052-211-7861 E-mail: solutions@worldtech.co.jp

企画から製本まで承ります。

企画・デザインから製本まで
トータルサポートでお値打ち!!

デザイン

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・カタログ・
パンフレット・ポスター・定期刊行物
etc.
タイプ・電子組版時代から築き上げら
れたノウハウはDTPにおいて、特に
不得意とされる組組みの書籍・表組み
の良物も得意分野です。

印刷

カラー印刷: 2色刷り・1色刷り・特色
刷り、品質・部数・ご予算に応じて提供
いたします。
Macintoshのみならず、ワード・太
郎等の通常オフセット印刷に適合な
いWindowsデータの出力ノウハウも
ありますのでご相談ください。

製本

自分史・体験記・詩歌・俳句・小説・エッセイ・雑誌・絵本等、自分の本を作りたいとお考えの方。
各種マニュアル・広報・配布文書・名簿・
クラブ・サークル誌・宣伝物等、製本で
お困りの学生・法人の方、少ロットより
お手伝いします。

総合印刷の
栄光社
有限会社

〒466-0035 名古屋市中区松島町三丁目4番地 2F
TEL: (052) 848-6148
FAX: (052) 848-6518
URL: <http://www2.ocn.ne.jp/eik/>
E-mail: eikou@theia.ocn.ne.jp

(株)ブライダルは 名古屋工業大学会員の皆様の 「結婚」を応援します。

41年の実績

登録料 **100%OFF**

- ブライダルコース
¥231,000 ▶ ¥198,000 etc.*
- エクセレントコース
¥396,000 ▶ ¥363,000 etc.*

価格は会員サポート費・月会費(12回分)の税込総額です。

株式会社 **ブライダル** お問い合わせ (月曜定休) ☎0120-415-412
<http://www.bridal-vip.co.jp>
名古屋本社 〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-13 コスモ栄ビル9F
Network 東京・湘南・豊橋・名古屋



広報委員会

委員長 森川 民雄 (W45)

学内

学外

吉田 亮	林 幹雄 (SC①)
北川 啓介 (SA⑧)	浅野 健 (SU⑥)
田川 正人 (M56)	
酒向 慎司 (I⑪)	廣瀬 光利 (E50)
山本 勝宏 (ZW⑥)	吉木 満 (W56)
安井 孝志 (D62)	高取 奨 (D⑥)
本多 沢雄 (ZY⑥)	野々山尚志 (Y63)
小坂井孝生 (K49)	大矢 泰正 (K52)
米谷 昭彦 (F60)	守田 賢一 (F47)
川村 大伸 (SS⑩)	入倉 則夫 (B47)
宿輪 宏典 (名古屋工業大学 企画広報課)	

一般社団法人名古屋工業会会誌 「ごきそ」に広告を掲載しませんか

「ごきそ」は隔月発行し、会員・廣告主・関係官庁・各学会・大学・図書館等に頒布されています。

詳細は名古屋工業会のホームページ

<http://www.nagoya-kogyokai.jp/>

でご確認ください。

※広告を募集中です。お問い合わせは名古屋工業会 E-mail: gokiso@lime.ocn.ne.jp までお願いします。